



学校法人名古屋学院
名古屋中学校・高等学校
Nagoya Junior & Senior High School

夢中になれる
明日をサポート

2025年度
第3期

ご寄付のお願い

学校法人名古屋学院
名古屋中学校・高等学校

敬愛寄付金



理事長
大島 信二
(昭和47年卒)

変わりゆく時代の中で、変わらぬ想いを

平素より、学校法人名古屋学院の教育活動を温かく支えてくださり、感謝いたします。

2023年5月より開始した「敬愛寄付金」ですが、2024年度におきましても多くの皆様から温かいご支援・ご協力をいただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。そして、更なる教育環境の充実を目指し、第3期の寄付募集を開始いたします。

今、世界は大きな転換期に差し掛かっています。社会の変化や価値観の多様化が進む中で、若者たちが確かな軸を持ち、自らの力で未来を切り拓いていくことがますます重要になってまいりました。また、愛知県内においても公立中高一貫校が開設されるなど、本校を取り巻く環境も大きく変化しております。

本校は1887年の創立以来、「敬神愛人」の精神を大切にしながら、一人ひとりの個性と可能性を尊重し、次代を担う人財を育んでまいりました。「変わりゆく時代の中で、変わらぬ想いを」次世代を担う子供たちが、より良い未来へ羽ばたくために――

皆様の温かいご支援を、心よりお願い申し上げます。

学校法人 名古屋学院
理事長 大島 信二

名古屋中学校・名古屋高等学校
校長 永田 久喜



学校長
永田 久喜
(昭和56年卒)

早

2024年度(第2期) 敬愛寄付金 ご寄付総額(3月14日現在)

50件 [総額] 6,710,000円

チャペルの空調工事及び学内歩道の整備等に活用させていただきました。

(詳細は6月末発行の学院報および当学院ホームページ内にて掲載します。)



ホームページには中高それぞれの部活動紹介もあり、日々の生徒の様子は公式 facebook、インスタグラムに写真と共に更新されます。機会がありましたら是非ご覧ください。

HP



facebook

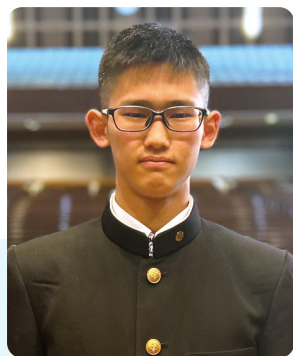


Instagram



学校法人名古屋学院：〒461-8676 名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号

[Tel]052-721-5271(代表) [Fax]052-721-5277 [e-mail]nagoya-h@meigaku.ac.jp [ホームページ]https://www.meigaku.ac.jp



名古屋高等学校
2024年度後期
生徒会会長

3年生
川崎 兜貴



今そして未来へ！



名古屋中学校
2024年度後期
生徒会会長

3年生
尾関 門久真

わたしは、将来のために全力で学校生活を勤しみ楽しみ、そしてかけがえのない思い出となる場所、それが学校という学舎の本質だと考えています。本校にはそれらの全てが揃っています。いつでも使える自習室や人工芝や土のグラウンドにたくさんのテニスコートなどの充実した施設に加え、多くの仲間や日々勉強をご教授くださる先生方がいます。これからも先輩方の献身を胸に、さらに生徒がより良い生活を送れるよう生徒会長として精進していきたいです。

僕は昨年度、後期に会長を務め、体育祭や音楽祭の行事を運営しました。また、文化祭での演劇やクリスマス礼拝での朗読劇など、新しいことにも挑戦をしました。

僕は生徒会に半年間関わり、会長を経験して人前で話すことや仲間と協力して何かをやること、新しいことをするには計画的に物事に取り組んで期日までにしっかり完成させることなど、様々な難しいことを経験しました。それらのことに直面していくことで自分の足りない部分に気付くことができ、生徒会活動を通して大きく成長することができたと実感しています。将来、自分が社会に出たときに、生徒会や名古屋中学校での経験を活かせるように、これからも頑張りたいです。

2024年度の様子

2024年も、数多くの部活が全国大会に出場しました。

文学部は俳句甲子園にて9年ぶり2度目の優勝を勝ち取りました。

インターハイの会期中等、主催団体による無料動画の配信がある場合があります。

2024年はオリンピックに沸いた夏でしたが、2025年は高校生達の激闘も是非ご覧くださいませ。

チャペルでは、現在も毎週の礼拝や記念礼拝をはじめとした厳かな時間はもちろん、伝道週間や愛校祭など若さ溢れる行事も過しております。



〔テレビ愛媛〕
<https://www.youtube.com/watch?v=qSkVkpOE90Y>より



愛校祭

5,000人ほどのお客様にご来場いただきました。



体育祭



中高共に、心地よい秋空の下開催できました。



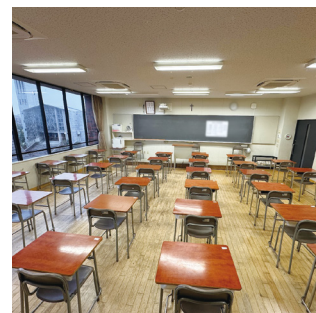
寄付金募集要項

募集の趣旨

創立150周年に向けて、名古屋中学校・名古屋高等学校の質の高い教育を持続するため、恒常的に寄付金を募集し、本校の教育環境の整備充実を目的とします。

寄付金の使途

1 教育設備の更新費用



現在、本校では多くの教育設備が更新時期を迎えようとしています。2024年度には「学校敷地内の歩道整備(バリアフリー化)」を実施いたしました。従来型蛍光灯の生産終了(2027年度)に伴い、2025年度は生徒たちが日常的に利用する教室・施設を中心とした「校舎等照明設備のLED化」の実施が急務となりました。いただいたご寄付は更新費用(約2億円)の一部に充てさせていただきます。

2 ICT教育環境の充実のための費用



近年のICT教育の高まりを受け、これまで様々な通信設備・教育機器を導入してきました。今後これら設備・機器を更新し、本校のICT教育環境を更に充実させるための費用とさせていただきます。

3 その他

上記(1)～(2)の他、特に使途を定めず教育環境の整備充実に充てさせていただきます。

目標額

5,000万円

募集地域

日本国内

対象

目的にご賛同いただける法人、個人、卒業生、在校生の保護者及び本校関係先のみならず

金額

個人寄付 一口 5,000円より / 法人寄付 一口 20,000円より

期間

[第3期] 2025年5月1日～2026年3月31日 ([第4期] 2026年5月1日より開始予定)

募集した寄付金の管理方法

個人及び法人からの寄付金は、使途ごとに区別した上で学校会計の「寄付金収入」で受け入れ、寄付金専用の銀行口座で管理してまいります。毎年度1回以上、寄付金についての事業報告を広報誌「名古屋学院報」及び「本校ホームページ」に掲載し、ご寄付をいただいた皆様へのご報告とさせていただきます。

返礼品

本年度は新しい同窓会グッズが増えました。より日常や応援の際にご活用いただけるものとなっております。下記写真を参考に、ご寄付金額の該当する内容の[A.新規 B.従来品 (一部C.あり)]からお選びください。

1口



A クリアフォルダー
4枚(同柄)



B タオル

2口～



A クリアフォルダー + タオル
4枚(同柄)



B ピンバッジ

4口～



A 扇子



C ロゴ入りポーチ
(A7聖書サイズ)

10口～



A オリジナルパーカー



B ネクタイ

これまでの歩み

2024年度は、同窓会誌「敬愛」の表紙を毎号素敵なスケッチ画で飾って下さる藪野健先生（S37卒）より、多数の作品をご寄贈頂きました。藪野先生の作品とともに名古屋学院の歴史を振り返ります。



開校時の校舎

小さな古い民家の一室を改造して礼拝堂と教室を兼ねていました。50人ほど入る教室に、まずは12名からのスタートでした。

1887年
(明治20年)

- 7月11日 宣教師 F.C.クラインが南武平町に「私立愛知英語学校」を開校
- 9月 「名古屋英和学校」と改称



〔創立者〕
宣教師
フレデリック
C.クライン博士

移築・増改築を重ねた
昭和初期の
長久寺本校舎



1945.1.23から、3度の空襲で戦災焼失。

昭和初期の生徒定員は
1,000人程。50周年記念事業で本校舎前に集う人々



1891年
(明治24年)

- 英和学校 新校舎



〔昭和初期〕
校友会
活動活発

1898年
(明治31年)

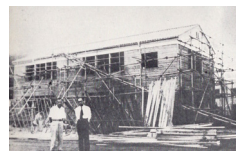
- 長久寺校地へ移転



移築時の長久寺本校舎

1946年
(昭和21年)～

- 同窓生・父兄のご尽力により空襲で焼失した校舎を再建



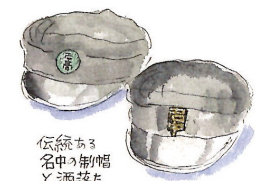
長久寺に校舎再建

1947年
(昭和22年)

- 新制名古屋中学校設立

1925年
(大正14年)

- 「曙の蒼空（そら）」が第一校歌と定められる



1948年
(昭和23年)

- 新制名古屋高等学校設立

1957年
(昭和32年)

- クライン・メモリアル・チャペル完成

・市営地下鉄開通
名古屋一栄町



1973年
(昭和48年)

- 名古屋学院大学が学校法人名古屋学院より分離別法人となる



1964年
(昭和39年)

- 「名古屋学院大学」開学
1968年に瀬戸野へ移転。

1968年
(昭和43年)

- 校名を「名古屋学院中学校」「名古屋学院高等学校」に変更

1987年
(昭和62年)

- 創立100周年

1960年
(昭和35年)

- 「希望羽搏（はばた）く」が第二校歌（現在の校歌）と定められる



【航空写真】1945-2017
1961.69
<https://www.youtube.com/watch?v=pcq9FiyAb1E>

1945年～2017年の航空写真を
ご覧いただけます



左記QRコードより、2025年の二十歳の礼拝での動画とともに希望はばたくをお聴きいただけます。（インスタグラム）
<https://www.instagram.com/p/DEb0bDFS6Cj/>

今回のスケッチ画は、2011年の現校舎完成の折に本校の歴史を辿って藪野先生にお描き頂いた作品です。南武平～長久寺～大幸（砂田橋）と校地を移し、校舎も姿を変えながら夏には139年目を迎える名古屋学院では、時代の波も追いつつ、伝統も大切にしたいと心がけております。

本校図書館は、南武平にて1896年に教壇にお立ち頂いた内村鑑三先生からの蔵書をきっかけとして誕生しました。今も沢山の蔵書で生徒たちの学びを支えております。さらに2017年からは日曜日や年末年始も含めて自習室を開放しております。新しい校舎にはご縁が薄い先輩方も多くと存じますが、エントランス右奥のエレベーターから3階図書館へお越し頂けます。詳しくはHPをご覧ください。

砂田橋駅から繋がる道には、長久寺のキャンパスを象徴していた門が皆様を出迎え、図書館入り口では内村先生のお写真と、藪野先生の作品が迎え入れてくれます。



内村 鑑三先生



1995年
(平成7年)

- エンブレム完成



・地下鉄名城線
「砂田橋」駅まで開通

2004年
(平成16年)

- 環状地下鉄「名城線」全線開通

2003年
(平成15年)

- 115館（現3号館）竣工

2002年
(平成14年)

- 新高山ホール竣工



2000年
(平成12年)

- 校名を「名古屋中学校」「名古屋高等学校」に戻す。

1999年
(平成11年)

- 高山ホール竣工



2017年
(平成29年)

- 全教室にプロジェクター設置

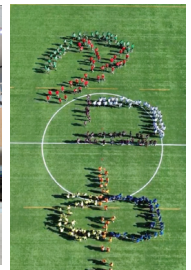


2021年
(令和3年)

- 授業にiPad導入

2011年
(平成23年)

- 新校舎・高山スポーツセンター竣工
- 北グランド竣工（人工芝グランド）



1号館 エントランスホール



YouTube動画で、元は学院の敷地であった砂田橋3番出口から上記のエントランスホールまでの様子をご覧いただけます。
<https://www.youtube.com/watch?v=UMnzQ1aPG7Q>

2024年夏、多くの生徒が全国大会へ挑みました。そして、パリオリンピックでは、大谷義明選手（H7卒）が総合馬術団地で銅メダルに輝き、「初老ジャパン」として人々に元気と勇気を与えていただきました。夏季休業期間中に急遽大谷選手に母校を訪問いただくことが叶い、ささやかながらも生徒会の主催でお祝いの場を設けることができました。生徒たちへも激励をいただき、学校といたしましても一層努力して参ります。

学内数カ所に現在も「敬神愛人」が掲げられています。

こちらの書は、国内で最も初期の牧師で、聖書・讃美歌の翻訳に尽力された奥野昌綱氏の作（1906年）です。



8/17大岩選手の祝勝会 エントランスホールにて

夏の全国大会の壮行会

申込方法

【記入例】

個人用

所定欄をご記入ののち、学校法人名古屋学院までご郵送下さい。また、**差押**の箇所は必ずご記入下さい。

敬愛寄付金（第3期） 寄付申込書

私立学校法第3条に規定する学校法人が設置する学校教育法第1条に規定する学校の教育に必要な費用若しくは基金に充てるため、下記のとおり寄付を申し込みます。

西暦 2025 年 5 月 1 日

学校法人 名古屋学院
理事長 大島 信二 殿

寄付申込者
※【住所】 〒461-0045
名古屋市東区砂田橋 7丁目8-9
(電話番号 052-721-00XX) (E-mail: t_nagoya@nagoya-gakuined.jp)

※【氏名】 敬愛 太郎 ※【振込人名義】(カナ) ケイアイ タロウ
ご卒業時タスク
もしくは
学籍番号 6A

【卒業年】(同窓生のみ) 西暦 1990 年 3 月卒

1. 寄付金の額 ※ 金 5,000 円
個人：一口 5,000 円より
(一口未満のご寄付も
ありがたくお受けいたします)

2. 寄付金払込予定日 ※ 西暦 2025 年 5 月 8 日

払込金融機関 ※ 愛知東 砂田橋 支店
銀行・信用金庫・信用組合

3. 指定事項
(1) 指 定 法 人 名 学校法人 名古屋学院
(2) 寄 付 金 の 使 途 ☐ 教育設備の更新費用
☐ ICT 教育環境の充実のための費用
☒ 時に使途を定めない
※使途をお選びいただき印をご記入下さい。ご指定のない場合、「時に使途を定めないもの」として取り扱います。

(3) 寄 付 者 の 願 望 名古屋学院への氏名の記載を承諾 する / しない
名古屋学院への寄付額の記載を承諾 する / しない
※名古屋学院への記載についてご指定下さい。ご指定のない場合、ご寄附、ご寄付額共に記載しません。

(4) 返 礼 品 の 選 択 A : 新作 B : 従来品 C : ロズリボーダー
※A/B/C ご希望の品をご指定下さい。内訳はBをご参照ください。ご指定のない場合、Aを送らせていただきます。

4. 通 信 欄 ~ご自由にお書きください~

【個人情報取り扱い】 寄付者芳名録管理・御礼状・返礼品発送等の寄付金募集業務以外には使用しません。
(事務処理欄) 敬愛 受付番号 _____ 受付日 _____

法人用

所定欄をご記入ののち、学校法人名古屋学院までご郵送下さい。また、**差押**の箇所は必ずご記入下さい。

敬愛寄付金（第3期）・特定公益増進法人寄付・法人申込書

私立学校法第3条に規定する学校法人が設置する学校教育法第1条に規定する学校の教育に必要な費用若しくは基金に充てるため、下記のとおり寄付を申し込みます。

西暦 2025 年 7 月 3 日

学校法人 名古屋学院
理事長 大島 信二 殿

寄付申込者
※【住所】 〒461-0045 (電話番号052-721-XXXX)
名古屋市東区砂田橋 8丁目9-10

※【法人名】 株式会社〇〇〇〇

※【代表者名】 敬愛 太郎 (7桁以上) ※【振込人名義】 ケイアイ タロウ
(または個人名) ※【担当者名】 長久 次郎 (E-mail: cho_kyu@nagoya-gakuined.jp)

1. 寄付金の額 ※ 金 100,000 円
法人：一口 20,000 円より
(一口未満のご寄付も
ありがたくお受けいたします)

2. 寄付金払込予定日 ※ 西暦 2025 年 7 月 7 日

払込金融機関 ※ 愛知西 大幸 支店
銀行・信用金庫・信用組合

3. 指定事項
(1) 指 定 法 人 名 学校法人 名古屋学院
(2) 寄 付 金 の 使 途 ☐ 教育設備の更新費用
☐ ICT 教育環境の充実のための費用
☒ 時に使途を定めない
※使途をお選びいただき印をご記入下さい。ご指定のない場合、「時に使途を定めないもの」として取り扱います。

(3) 寄 付 者 の 願 望 名古屋学院への法人名の記載を承諾 する / しない
名古屋学院への寄付額の記載を承諾 する / しない
※名古屋学院への記載についてご指定下さい。ご指定のない場合、ご寄附、ご寄付額共に記載しません。

(4) 返 礼 品 の 選 択 A : 新作 B : 従来品 C : ロズリボーダー
※A/B/C ご希望の品をご指定下さい。内訳はBをご参照ください。ご指定のない場合、Aを送らせていただきます。

4. 通 信 欄 ~ご自由にお書きください~

【個人情報取り扱い】 寄付者芳名録管理・御礼状・返礼品発送等の寄付金募集業務以外には使用しません。
(事務処理欄) 敬愛 受付番号 _____ 受付日 _____

税務手続きに必須になる領収書の宛名は印部分になります。

お問い合わせ

当校法人課までお問合わせください。尚、下記HPにて詳細をご覧ください。
申込書ダウンロードも可能です。 <https://www.meigaku.ac.jp/kifu>



税制上の優遇措置について

個人の場合

□ 所得税法上の寄付金控除

本校へのご寄付は所得税法第78条の寄付金に該当するもので、確定申告の際、「所得控除」を受けることができます。
確定申告に必要な「寄付金受領証明書(以下 領収書)」「特定公益増進法人証明書(写)」は、ご入金確認後に郵送させていただきます。

所得控除 (年間寄付合計額※1 - 2,000円) × (所得金額に応じて5%~45%) = 寄付金控除額(100円未満切捨)

※1 年間総所得金額の40%を限度とする。 ※2 本校に在学中の方またはそのご家族よりご寄付いただく場合、入学願書受付の開始日より入学年の12月末日迄の間は、税法上「学校の入学に關する寄付金」とみなされ所得税控除の対象とはならない場合があります。
詳細はお住まいの地域を管轄する税務署までお問い合わせください。

□ 個人住民税の寄付金控除

本校は名古屋市より「寄付金税額控除の対象となる寄付先」の指定を受けています。名古屋市にお住まいの方は、確定申告をすることにより個人住民税から寄付金控除を受けることができます。※内容の詳細については、名古屋市の税務担当課へお問い合わせください。

特定公益増進法人に 対する寄付金

□ 特定公益増進法人に対する寄付金

本校が指定を受けている「特定公益増進法人」に対する寄付として、以下のように免税措置を受けることができます。
次のいずれか少ない額が損金に算入されます。

(1) 特定公益増進法人に対する寄付金の合計額

(2) 特別損金算入限度額 [資本金等の額 × 当期の月数/12 × 3.75/1,000 + 所得の金額 × 6.25/100] × 1/2

※特定公益増進法人に対する寄付金のうち損金に算入されなかった金額は、一般の寄付金の額に含めます。

お申し込みの流れ

- 1 左記個人/法人申込書(コピー可)にご記入いただき、お手数ですが当校事務局法人課までご郵送下さい。
- 2 ご記入いただいた金融機関よりお振込みください(恐れ入りますが振込手数料はご負担下さい)。
- 3 ご入金を確認後、お礼状および「領収書」・「特定公益増進法人証明書(写)」をお送りします(通常1か月ほど要します)。

「領収書」および「特定公益増進法人証明書(写)」は寄付金控除のお手続きに必須となりますので大切に保管ください。

お申込み先：学校法人名古屋学院 事務局 法人課 〒461-8676 名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号
お問合せ：kifu@meigaku.ac.jp Tel.052-721-5271(代表)